



日伊親善数学企画「大学の国際化に向けて」を開催（お知らせ）

開催概要：

大学の国際化は、日本のみならずイタリアでも重要な課題です。また、学問の垣根を越えた世界観の拡大による教育と研究の深化も求められています。そこで、日本とイタリアの経済学者が両国の昨今の経済動向をどう観ているか、数学者は複雑な経済活動をどう理解するかに着目したパネル・ディスカッションにより、教育研究活動を通じた両国の親善関係の促進を目指します。

開催趣旨：

北海道大学大学院理学研究院数学部門では、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」により、イタリア・ピサ3大学システムとの協働を推進しています。この一環として、イタリアから経済学者を招き、北海道大学の数学者・経済学者とのディスカッション企画を開催します。大学の国際化と相互理解に関心ある皆様に広くご参加いただき、数理科学と経済学の協働という新たな日本イタリア親善を探ります。

日程：平成 27 年 7 月 29 日（水） セミナー 10:30-12:00 / フォーラム 14:00-17:00

場所：北海道大学フロンティア応用科学研究棟 鈴木章ホール（札幌市北区北 13 条西 8 丁目）

主催：北海道大学大学院理学研究院数学部門

共催：北海道大学物質科学フロンティアを開拓する Ambitious リーダー育成プログラム
北海道大学電子科学研究所附属社会創造数学研究センター

参加対象：大学の国際化と日伊親善に関心のある方であれば、どなたでもご参加いただけます。

参加費等：参加無料、当日先着 200 名程度

プログラム：

10:30-12:00 Ambitious 物質科学セミナー「Science and Technology in Italy」

A. メンゴーニ（駐日イタリア大使館 科学技術担当官）

14:00-17:00 クロスボーダー・フォーラム「マネー・プロブレム、ジョブ・マーケット、そしてカオス：イタリア経済と日本経済から見た価値の分配の数理科学と経済学」

挨拶 寺尾宏明（北海道大学国際本部留学生センター長）

基調講演 S. セッテパネーラ（北海道大学大学院理学研究院数学部門）

登壇者 G. ボッターギ（聖アンナ高等師範学校経済学部）

S. ガラトーロ（ピサ大学数学部）

F. タマゲーニ（聖アンナ高等師範学校経済学部）

安部由起子（北海道大学大学院経済学研究科）
西部 忠（北海道大学大学院経済学研究科）
李 振風（北海道大学電子科学研究所）
総 括 久保英夫（北海道大学大学院理学研究院数学部門）

※本行事は英語で議論が行われますが、日本語への同時通訳レシーバーを準備します（午後のみ）。

お問い合わせ先

北海道大学大学院理学研究院数学部門 学際活動委員会（担当：教授 久保英夫）

TEL：011-706-2649 E-mail：cri@math.sci.hokudai.ac.jp